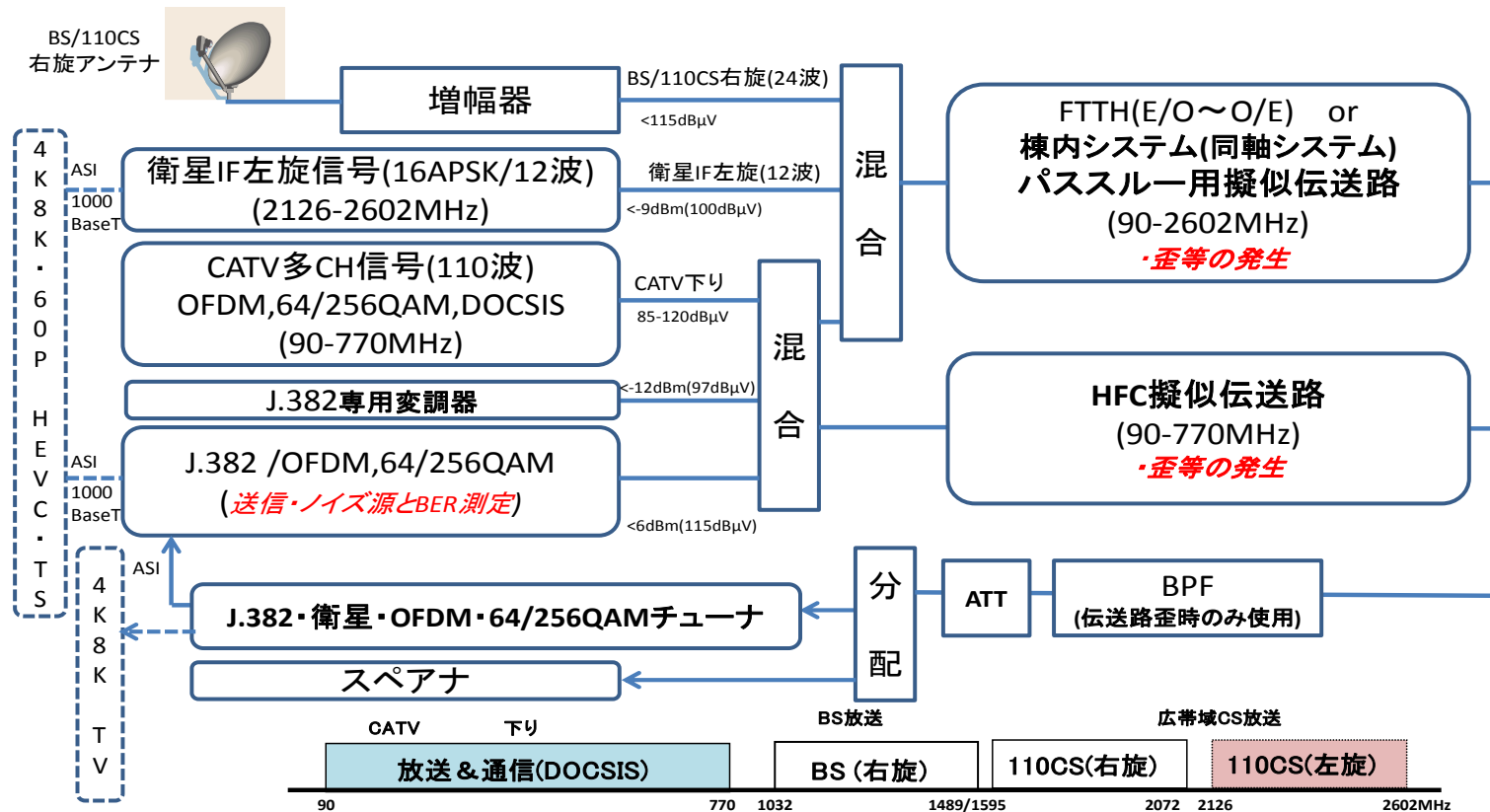


ケーブルテレビにおける超高精細度テレビジョン放送の導入に関する実証実験の検討

ケーブルテレビUHDTV伝送に関する品質試験の環境



注) 破線部分は今回の実証実験の対象外

1. トランスモジュレーション及び自主放送の実証実験項目(案)

試験項目(案)と設備



No.	測定項目	トラモジ・自主放送の場合	
		信号源・測定器	測定信号
1-1	試験信号測定(帯域幅含む)	BTC、スペアナ	J.382、ISDB-T、64/256QAM、J.112B
1-2	帯域外輻射レベル	同上	J.382(PLPバンドリング100Mbps含む)
1-3a	受信レベル範囲	BTC、スペアナ、J.382チューナ	同上
1-3b	周波数許容偏差	BTC、スペアナ、J.382チューナ	同上
2-1	白色雑音 CN比 対 BER	同上	同上
2-2	単一波妨害 DU比 対 BER	同上	J.382
2-3	隣接妨害 DU比 対 BER	BTC、DTA-2111、スペアナ J.382/ISDB-T/64・256QAMチューナ	J.382、ISDB-T、64/256QAM、J.112B
2-4	放送への妨害(スペクトルマスク)	BTC、スペアナ、J.382チューナ	J.382、J.112B
3-1	多チャンネル伝送歪 対 BER	BTC、CLG、スペアナ、E/O、O/E、棟内アンプ	J.382、ISDB-T、64/256QAM、J.112B
3-2	伝送路 反射波 対 BER	BTC、スペアナ、J.382チューナ、DTA-2131	J.382
3-3	伝送路 帯域内偏差 対 BER	BTC、スペアナ、J.382チューナ	同上
3-4	伝送路 信号帯域内歪 対 BER	同上	同上
3-5	伝送路 位相ジッター 対 BER	同上	同上
3-6	伝送路 光クリッピング 対 BER	BTC、CLG、スペアナ、E/O、O/E、J.382チューナ	J.382、ISDB-T、64/256QAM、J.112B
3-7	伝送路 ハム変調 対 BER		
3-8	システム 信号遅延時間の測定		

2. 衛星 IF パススルーの実証実験項目(案)

No	測定項目	衛星 IF パススルーの場合		備考
		信号源・測定器	測定信号	
1-1	信号レベル・帯域内・帯域幅	送信器 ^{※1} 、スペアナ	TC8PSK, 16APSK	
1-2	帯域外輻射レベル	送信器 ^{※1} 、スペアナ	TC8PSK, 16APSK	
1-3	受信レベル範囲	送信器 ^{※1} 、スペアナ、広帯域衛星受信装置	16APSK	
2-1	白色雑音 CN 比 帯 BER	送信器 ^{※1} 、スペアナ、広帯域衛星受信装置	16APSK	
2-2	単一波妨害 DU 比 対 BER	送信器 ^{※1} 、SLG、スペアナ、広帯域衛星受信装置	16APSK	
2-3	隣々接妨害 DU 比 対 BER	送信器 ^{※1} 、SLG、スペアナ、広帯域衛星受信装置、 既存 BS 受信装置	TC8PSK, 16APSK	
2-4	反射波 対 BER	送信器 ^{※1} 、スペアナ、マルチパスシミュレータ、 広帯域衛星受信装置	16APSK	

※1 送信器は、変調器及び衛星シミュレータ

以上